



マザンナ小史

仁熊鳥城

現在我々の
の牧畜が水と
マザンナの
はなれ信し
ぬ筆をた
書き綴る事
今世容所のマ
チは東に大砂
を控へ膝ま
蒼海は如く
エラ大山脈は

蒼海を西を
るミム凡
峰あり。

- ホイトニ山 一万四千五百ニ尺
- テイニタル山 一万四千二百五尺
- ロンバイン山 一万二千九百五尺
- ラシブレイ山 一万四千四十二尺
- ウイリアン山 一万四千三百八尺
- ラッセル山 一万四千九十九尺
- レコンデ山 一万三千九百十尺

シエラミネタ山脈は
成り外一
峰は
雲湖は
以エホ
米第一
のレミア
右のホ
七月、
ホイト
X

マザンナ小史—時は千八百四十年カリ
ホルニア州に一大黄金脈の発見せられ
た報が傳はるやユタ、ネバダの大砂漠
を横断して續々カリホルニア境にまし
かるや前途に立ち塞ぐ雲の大山脈
シエラミネタ山脈が横たはつてゐた
のであつた。

彼等幾組かは失望失意して、現在
我々の牧畜所たる大山脈の東側なる
オースス谷に長途の旅装を解い
たのである。

所が開闢以來彼りの若者やあ
つたアメリカンテアン即ちヒートイ
ンテアンは白人の侵入に業を煮やし
幾度か零碎なる殺戮戦が始まり
両者の感情は日に悪化し遂に
千八百六十二年一月、時のネバダ州知
事ナイト氏に電請して軍隊の派遣
を乞ふに至り、知事は即時軍隊を
送り主人討伐の砲火は開かれた。

ユタと鉄砲との戦ひの結果流石の
土人も逐々消滅殆んど全滅の姿であ
つた。所が翌年全滅し終つたと思は
れし人の殘党がカンザス州の嶺に立ち籠
り大擧大逆襲を圖りあるといふ情
報に、インデペンデンス兵營より直ち
にカンザス州の土民族の巢窟を粉砕
すべく時を移さずこの断崖の鉄
壁を攀ち登つて進軍したのである。

これが今のロンバイン山の西方一名陸
軍越へし稱す、アーミーパスであ
る。而してインデアン族を討伐し盡
して始めて此處にインデペンデンス

無害は完成され我等の牧畜
所より僅の里程にある。
我は千八百七十年の記録に依
るに山嶽地帯は鳴動しシエラ
連山一帯は砂塵濛々として
立ちこめ、二晝夜連山は見え
ず、此の時ロンバイン住民は全
滅して死者千四名を出せし大惨
事ありしとのことなり。

マザンナの雪—ロサンゼルス
市水道課が二千二百万弗の巨
資を投じてシエラ大山脈の東
側に著る雪掛け水ヒューワ
グーは大鉄管に収められ三
百余哩の闊炎熱の砂漠を透
り米國沿岸第一の都市ロ
サンゼルス市百五十万の市民に生
命の源泉を供給してゐる。内容
力は二億六千万ガロンとのこと。

—我等は前述の七峰を朝な
夕な眺めて暮すといふことは限
りなき倅といふのである。

(完)



音羽の池の設計者

西九一郎さん

(二) 村上 讓治

僕等帰途三四区の牛島さんに
出逢った。音羽の池を驚くゆゑ
たつた五日か六日仕上げを起
スビード振の設計者西さんの人物
を詮索して見た。日あなはソ
ルゲアホームへ二十五英加の土
地に有つた。時價五六萬弗程
の植木や燈籠等切をボンと寄
附して男前を上げた。ソビックロ
ーズの西さんを知らんのひすか
と大きな目玉が詰め寄つた。瞬
間ハハアあの人だつたかと思ひ違
つた。

此の春だつた。英字紙がカット
入りで一邦人の快挙を大々的に
報道して米人社會に大きな話題
を投げた事が確にあらた。

牛島さんは直ぐ言葉を探いで
日太腹を男なんですよ。一九一
五年の桑港パナマ博覽會に日本
の大名屋敷から出品したと言ふ
素晴らしい五百年以上も纏つた名

池命名の由來

古木を西さんは数千弗で買ひ
取りつゝ最近まで持てゐました
よ。僕は此の一事を聞いたけ
紀州男子に是非會ひたいなつた。

習朝三四区横に。ごつぱ
ク建設に餘年のない西さんと
捉へた僕はいまなり音羽の池
つて随分氣流な名を附けたも
つた。ア。と話し掛けた。

「へい。ソビックロの西さんは落付
拂て僕が先年京都に遊ん
だ時。見た音羽の池が今でも
印象に残つたかうあれに擬う
て傳うへたのです。水鳥の羽は
たきが開くとね。それは神嚴
を感じのする池でした。」

傍から重顔の武藤さんが日師
達か音羽の嚴寒でしたか。京都
の音羽の瀧と白衣の信者達が
寒氣龍の行まやこたは今は今だに
眼にこぼり附つて居ますよ。と言ひ
添へる。日夜静かな時僕等の池
は好い音かしますよ。と今度は西
さんが言ふ。

川端柳



何まよひ
氷の流れを
暮る。

虎也女の乳房を見
生ける
少然的魅力は
破滅的なものがある
とあひは
周つ苦し
支人ののうま詞

俺のこの詞に
安心する奴は
馬心の骨頂なり
×××××
あれ〜電車か
勢が過ぎて
球は飛び出した
ニートの
頭から湯氣を
あつてる。



皆者
下に、下に！
かうわが通る、
頭が高